



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 サトレストランシシステムズ株式会社

上場取引所 大

コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 寺島 康雄

TEL 072-227-5901

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,638	—	501	—	412	—	157	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 129百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	6.25	—
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成23年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期の数値並びに対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
24年3月期第2四半期	21,833	—	9,787	—	44.4	—
23年3月期	21,821	—	9,649	—	44.1	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,690百万円 23年3月期 9,627百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,600	3.9	950	9.6	800	17.3	260	52.5	10.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	25,394,380 株	23年3月期	25,394,380 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	271,640 株	23年3月期	271,640 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	25,122,740 株	23年3月期2Q	25,124,598 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな持ち直しが見られたものの、東日本大震災及び原子力発電所の事故の影響による電力不足問題や、円高傾向、海外の金融市場情勢の経済に与える影響等、予断を許さない状況が続いています。

外食産業におきましても、震災による消費活動の自粛ムードは和らいだものの、電力供給不足・放射能汚染の不安、風評などにより、個人消費は横ばいで推移するなど、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「最も顧客に信頼される和食レストランの実現」に向けて諸施策を積極的に推進するとともに、コストの見直しを継続し、収益力の強化に努めてまいりました。

店舗につきましては、期間満了による郊外和食店1店舗の閉店とかつや店1店舗の新規出店により、当社グループの当第2四半期連結会計期間末の店舗数は211店舗です。その内訳は、郊外和食店195店舗、すし半店13店舗、かつや店3店舗であります。郊外和食業態「和食さと」で23店舗の改装を行いました。また、全店において、節電、省エネ対策として蛍光灯以外の照明電球のLED化を図りました。

すし半業態では、より一層の季節感のある商品提供と品質の安定・向上のため、店舗向け食材の集中加工を行う「フレッシュセンター」を開設しました。

営業施策では、主力の郊外和食業態「和食さと」では、更なる客層の拡大を目指し、しゃぶしゃぶ食べ放題「さとしゃぶ」のバリューアップを継続して実施しております。また、夏季の節電対応への応援として「生ビール・ドリンク・かき氷」を半額で提供する「さとの夏得キャンペーン」を、「すし半」におきましては、フレッシュセンターで焼き上げた「国産うなぎフェア」や、素材にこだわった「夏のはも料理」の半額フェアを実施し好評を頂きました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高126億38百万円、営業利益5億1百万円、経常利益4億12百万円、四半期純利益1億57百万円となりました。

セグメントの業績は、当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

また、平成22年10月1日に「サト・アークランドフードサービス株式会社」を設立したことにより、前第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比については記載しておりません。

なお、当社個別の当第2四半期累計期間の業績は、売上高125億29百万円（前年同四半期比2.5%増）、営業利益5億1百万円（前年同四半期比25.1%増）、経常利益4億16百万円（前年同四半期比34.2%増）、四半期純利益1億53百万円（前年同四半期は四半期純損失19百万円）と増収増益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、218億33百万円（前連結会計年度末比11百万円の増加）となりました。

流動資産は、40億56百万円（前連結会計年度末比1億70百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加1億39百万円によるものであります。

固定資産は、177億55百万円（前連結会計年度末比1億80百万円の減少）となりました。これは主に、差入保証金の減少1億21百万円などでありあります。

## (負債)

流動負債は、55億59百万円（前連結会計年度末比1億25百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の増加1億12百万円、1年内償還予定の社債の増加1億80百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1億65百万円、未払法人税等の減少1億61百万円などでありあります。

固定負債は、64億86百万円（前連結会計年度末比1百万円の減少）となりました。これは主に、社債の増加7億20百万円、長期借入金の減少7億39百万円などでありあります。

## (純資産)

純資産は、97億87百万円（前連結会計年度末比1億38百万円の増加）となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、30億7百万円（前連結会計年度末比1億39百万円の増加）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、3億31百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3億85百万円、減価償却費3億74百万円などによる増加と、法人税等の支払額3億46百万円などによる減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億51百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億68百万円などです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、75百万円となりました。

なお、前第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比については記載していません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日の決算短信に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,868,110	3,007,746
売掛金	166,863	180,657
商品及び製品	115,428	118,968
原材料及び貯蔵品	342,224	363,347
繰延税金資産	220,044	189,324
その他	173,207	196,592
流動資産合計	3,885,879	4,056,637
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,430,472	2,386,528
土地	9,425,318	9,425,318
その他(純額)	777,560	787,852
有形固定資産合計	12,633,350	12,599,698
無形固定資産	357,490	350,902
投資その他の資産		
投資有価証券	493,303	460,712
長期貸付金	467,873	457,969
差入保証金	3,187,806	3,066,689
繰延税金資産	538,927	532,831
その他	257,119	286,275
投資その他の資産合計	4,945,029	4,804,478
固定資産合計	17,935,870	17,755,080
繰延資産	—	21,898
資産合計	21,821,749	21,833,616

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	511,762	522,156
短期借入金	—	112,000
1年内償還予定の社債	—	180,000
1年内返済予定の長期借入金	2,995,963	2,830,463
未払金	1,003,423	947,475
未払法人税等	389,859	228,030
未払消費税等	95,602	89,062
賞与引当金	295,000	250,200
店舗閉鎖損失引当金	50,000	50,000
その他	343,167	350,143
流動負債合計	5,684,779	5,559,531
固定負債		
社債	—	720,000
長期借入金	4,948,507	4,209,109
再評価に係る繰延税金負債	917,768	917,768
役員退職慰労引当金	31,403	31,403
資産除去債務	226,285	227,541
その他	363,773	380,610
固定負債合計	6,487,738	6,486,432
負債合計	12,172,517	12,045,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,592,458	5,592,458
資本剰余金	3,224,180	3,224,180
利益剰余金	894,532	988,823
自己株式	△192,544	△192,544
株主資本合計	9,518,627	9,612,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,820	△41,713
土地再評価差額金	119,198	119,198
その他の包括利益累計額合計	108,377	77,484
少数株主持分	22,228	97,249
純資産合計	9,649,232	9,787,652
負債純資産合計	21,821,749	21,833,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	12,638,481
売上原価	3,772,760
売上総利益	8,865,721
販売費及び一般管理費	8,364,452
営業利益	501,269
営業外収益	
受取利息	5,608
受取配当金	7,749
受取家賃	54,405
雑収入	18,717
営業外収益合計	86,480
営業外費用	
支払利息	92,772
不動産賃貸費用	44,357
雑損失	37,651
営業外費用合計	174,782
経常利益	412,967
特別損失	
固定資産除却損	16,445
減損損失	11,455
特別損失合計	27,901
税金等調整前四半期純利益	385,066
法人税、住民税及び事業税	186,463
法人税等調整額	38,513
法人税等合計	224,976
少数株主損益調整前四半期純利益	160,089
少数株主利益	2,991
四半期純利益	157,098



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	160,089
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△30,892
その他の包括利益合計	△30,892
四半期包括利益	129,197
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	126,205
少数株主に係る四半期包括利益	2,991

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	385,066
減価償却費	374,705
減損損失	11,455
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44,800
受取利息及び受取配当金	△13,357
支払利息	92,772
有形固定資産除却損	16,445
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,793
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,243
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,393
未払金の増減額 (△は減少)	△56,301
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,677
その他	32,244
小計	762,910
利息及び配当金の受取額	7,803
利息の支払額	△92,470
法人税等の支払額	△346,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	331,539
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
出資金の払込による支出	△22,420
有形固定資産の取得による支出	△268,462
無形固定資産の取得による支出	△64,896
差入保証金の差入による支出	△47
差入保証金の回収による収入	123,164
建設協力金の支払による支出	△21,000
建設協力金の回収による収入	32,782
その他	△30,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,403
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	112,000
長期借入れによる収入	650,000
長期借入金の返済による支出	△1,554,898
社債の発行による収入	876,927
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,189
配当金の支払額	△62,806
少数株主からの払込みによる収入	72,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,563
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	139,636
現金及び現金同等物の期首残高	2,868,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,007,746

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。